

清須市はるひ絵画トリエンナーレ アーティストシリーズ Vol.100

瀬川 寛展 『大地と耕地』

2023年1月7日(土)–2月5日(日)

清須市はるひ美術館

1956年5月1日 東京都生まれ

1981年 京都大学大学院工学研究科 建築学専攻卒業

1981年～2018年

株式会社日建設計にて 聖路加国際病院をはじめ主に医療施設設計

<http://www.jcarb.com/Portfolio00004181.html>

2019年～現在 シップヘルスケアリサーチ&コンサルティング株式会社 顧問

神奈川県 在住

<https://segawa.xyz>

2018年 全国公募 第2回 日美展(絵画部門)大賞 外務大臣賞

2018年、19年、22年 第54回、第55回、第57回 神奈川県美術展 入選

2018年 公募一日本の絵画2018 佳作賞

2019年、20年、21年、22年 第30回、第31回、第32回、第33回 美浜美術展 入選

2020年 FACE2020 損保ジャパン日本興亜美術賞 入選

2021年 清須市第10回はるひ絵画トリエンナーレ 審査員賞〈高北幸矢〉

2021年 第56回 神奈川県美術展 準大賞

2022年 明日をひらく絵画 第40回 上野の森美術館大賞展 入選

2022年 第3回 タガワアートビエンナーレ「英展」 入選

2023年

個展 清須市はるひ絵画トリエンナーレ アーティストシリーズ Vol.100

瀬川寛展「大地と耕地」

(1月7日～2月5日)

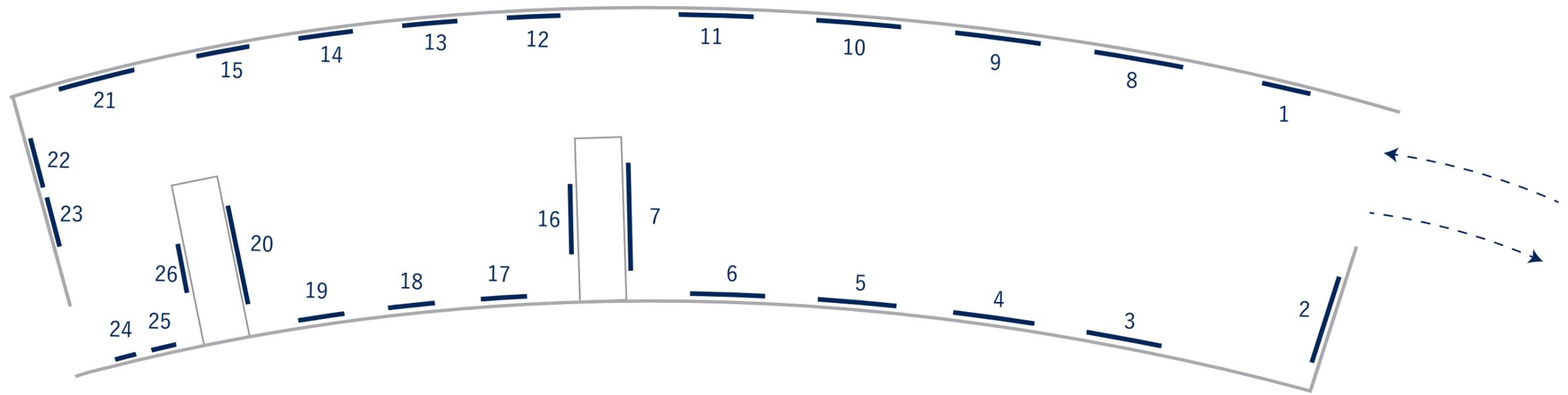
古来より人々は、世界をどのように把握するかということについて思索を重ねてきた。探索し、測量し、可視化して共有することで、宗教観や想像力で補ってきた未知の領域は次第に減り、文明の管理下に置かれるようになった。現代に生きる私たちが少なくとも視覚情報としてアクセスできない場所はほとんどない。世界の隅々まで明瞭に映し出すデジタルデータは、もはや人間の身体感覚を超越した「神の視界」である。瀬川寛の創作を推し進め、また鑑賞者がそこに地上の様子が描かれていることを認識できるのは、航空写真や衛星画像といった現代ならではのメディアの浸透による。

瀬川は、飛行機から見た風景への感動をきっかけに、グーグルアースなどのツールを用いながらその眺めを描いている。起伏ある山河と、そこに織り交じる規則的に整備された農耕地。瀬川が題材に選ぶのは、自然と人工が特異なコントラストをなす場所だ。地面を垂直に見下ろす視点はすべてを平面化してスケール感を混乱させる。大地は不定形な形と線に、耕地は小さな色面のパッチワークとなり、明るい青色や緑色を基調に補整されている。デジタル画像を緻密に写生しているように見えるが、近づいてみるとさまざまな色彩で構成された多様な筆致の集積であることがわかるだろう。ひとつひとつの筆跡からは作家の手の動きや描く行為そのものが強く意識され、画像の単なるコピーではない、絵画としての具体的な表現も備わる。

定年退職を機に約40年ぶりに筆を執り始めたという瀬川。小さな画面から徐々に大きな画面に取り組み、色合いや構図を変えながら何度も同じ題材を研究し、多くのコンクールに挑戦するなどここ数年での精力的な制作には目を見張るものがある。一貫して「大地と耕地」に魅了されるなかで、飛躍的に表現力が磨かれていることがうかがえる。今回の個展を経て、さらなる展開が生まれることを期待したい。

2023年1月7日

清須市はるひ美術館 学芸員 奥村綾乃



1 水田の翠碧／横手 201903-2

アクリル、キャンバス
45.5×53.0 cm

2 耕地／中標津町 202009

アクリル、キャンバス
130.0×162.0 cm

3 耕地／中標津町 202101

アクリル、キャンバス
162.0×130.0 cm

4 耕地／別海町 202008

アクリル、キャンバス
162.0×130.0 cm

5 耕地／中標津町 202005

アクリル、キャンバス
162.0×130.0 cm

6 防風林／常呂町 202209

アクリル、キャンバス
130.0×162.0 cm

7 防風林／別海町 202211

アクリル、キャンバス
162.0×130.0 cm

8 水田／象潟町横岡 202206

アクリル、キャンバス
162.0×130.0 cm

9 水田／象潟町横岡 202201

アクリル、キャンバス
162.0×130.0 cm

10 田園／由利本荘 202108

アクリル、キャンバス
162.0×130.0 cm

11 田園／由利本荘 202104

アクリル、キャンバス
116.7×116.7 cm

12 雪田／西和賀町 202102

アクリル、キャンバス
116.7×116.7 cm

13 雪田／西和賀町 202103

アクリル、キャンバス
116.7×72.7 cm

14 耕地／弟子屈町 202001

アクリル、キャンバス
116.7×91.0 cm

15 耕地／湧別町 201912

アクリル、キャンバス
116.7×116.7 cm

16 水田の翠碧／横手 201903

アクリル、キャンバス
116.7×91.0 cm

17 水田の翠碧 201803

アクリル、キャンバス
91.0×72.7 cm

18 水田の翠碧／大仙 緑 201804

アクリル、キャンバス
91.0×72.7 cm

19 水田の翠碧／大仙 青 201805

アクリル、キャンバス
91.0×72.7 cm

20 水田の翠碧／大仙 201905

アクリル、キャンバス
130.0×162.0 cm

21 あおうめ 202208

アクリル、キャンバス
91.0×116.7 cm

22 Space NO.2 1973年(高校1年制作)

油彩、キャンバス
116.7×80.3 cm

23 Space NO.1 1973年(高校1年制作)

油彩、キャンバス
116.7×80.3 cm

24 ブロック 1972年(高校授業)

油彩、キャンバス
45.5×38.0 cm

25 みかん 1970年(中学授業)

水彩、紙
38.2×54.2 cm

26 Space NO.6 1973年(高校1年制作)

油彩、キャンバス
72.7×60.6 cm